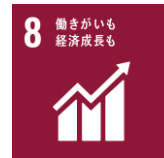


SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



5 ジェンダー平等を実現しよう



8 働きがいも経済成長も



10 人や国の不平等をなくそう



16 平和と公正をすべての人に



ダイバーシティの推進や働き方改革の推進など働きがいのある企業風土の創出を積極的に行い、すべての社員の成長と豊かな人生形成を支援します。ミライリスホールディングスグループでは、ダイバーシティの取り組みの一環としてLGBTQ+の人にとっても働きやすい職場づくりを目指しています。

LGBTQ+が働きやすい職場づくり

LGBTQ+に係る基本方針

ミライリスホールディングスは性的指向・性自認(SOGI: Sexual Orientation/Gender Identity)や性表現に拘らず、全ての社員がその能力を最大限に発揮できるよう

人格と個性と基本的権利を尊重するとともに、安全や健康面も含め適切な労働環境の確保に努めます。

多様性を受容し、それを継続的な企業価値の創出に活かします。

上記基本方針に基づき、LGBTQ+当事者が安心して就業できる環境を整えます。

LGBTQ+関連施策

就業規則の改定

グループ各社では、LGBTQ+の従業員が「同性パートナー登録」等を行うことで、配偶者や家族を対象とした福利厚生制度を利用できるよう、就業規則を改定しました。

啓発活動

LGBTQ+の理解促進、具体的な行動変容のため、順次研修の拡充、セミナー開催などを行っています。

相談窓口の設置

従業員の相談窓口を社内外に設置し、性的指向、性自認等に関する相談を受け付けています。

LGBTQ+に関わる福利厚生等ガイドライン制定

同性パートナーを配偶者と見なし、各種人事制度・福利厚生の対象とします(適用には諸条件を満たす必要があります)。